

2021年4月 マンスリーレポート

ワンストップ窓口への相談事例（母国への帰国の際のPCR検査に関する相談事例）

ご相談：

外国人が母国に戻る際に必要なPCR検査を受けたいと来院している。
検査方法の指定や入国から何時間前までに検査を受けなければならないという決まりはあるか。

対応：

当該国に関して、こちらで現在把握している情報（3月中旬以降のルール）では以下の通り。

- ・出発96時間前以内に検査したPCR陰性証明が必要
- ・陰性証明書フォームの指定、検査受ける医療機関の指定、検査手法の指定はない（当該国当局からの指示がない）
- ・証明書の言語の指定、手書きかまたは印字でなければならないとの指示もない。

但し、この条件は変更される場合があるので、最終的には患者自身で直近の条件を大使館等に確認する必要がある。

ワンストップ窓口への相談事例（窓口の利用方法に関する相談事例）

ご相談：

厚生労働省委託事業「医療機関における外国人対応に資する夜間・休日ワンストップ窓口」の利用方法について下記の点を確認したい。

- ・医療機関からの相談は有料か。
- ・患者の利用する医療通訳等を手配してもらったら、患者からワンストップ窓口で費用を支払ってもらうという流れになるのか。

対応：

- ・医療機関からの相談は無料。
- ・院外機関サービスの手配内容にもよるが、例えば医療通訳や翻訳の手配であれば、対応可能な通訳サービスや翻訳業者をワンストップ窓口で案内し、それを利用することとなった場合の費用などについては医療機関もしくは患者が直接、通訳・翻訳会社にご相談いただくことになる。

以上

【本事業事務局の連絡先】

日本エマージェンシーアシスタンス株式会社

担当者名 麻田 ・ 大久保

TEL 03-6757-1035 E-mail biz-d@emergency.co.jp